

令和5年度事業報告書

自：令和5(2023)年4月 1日

至：令和6(2024)年3月 31日

令和5年度は5月の連休明けから新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「5類感染症」に移行したことに伴い、感染拡大防止に関する各ガイドラインが廃止になるなど、様々な規制が緩和されていた。

当連盟の公演においては、一部マスク着用などを義務付けてはいるが、出演者との面会が再開され、全席指定から全席自由に変更し、お客様情報の管理が省かれるなど、新型コロナウイルス感染症拡大以前の形態に戻りつつある。

個々の事業については下記のとおり実施した。

事業の状況

I 公益目的事業（公1）

1 演奏家の育成事業（育成）

(1) 新進演奏家育成プロジェクト

＝助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（次代の文化を創造する新進芸術家育成事業））＝

新進演奏家育成プロジェクトは、文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（次代の文化を創造する新進芸術家育成事業））として採択された事業で、下記の①から③までの3つの事業を実施した。

① リサイタル・シリーズ

（札幌2回、東京10回、名古屋2回、京都1回、大阪4回、大分1回 計20回）

リサイタル・シリーズは各地で実技オーディションを実施しリサイタル・デビューの場を提供する事業で、これまで通算して500人以上の多くの優秀な若手演奏家を世に送り出してきた。

・「リサイタル・シリーズTOKYO」東京文化会館小ホール

- #121 2023年 7月20日（木）眞鍋杏梨ピアノ・リサイタル
- #122 2023年 7月27日（木）あられクインテットリサイタル
- #123 2023年 8月30日（水）勝元和花奈ピアノ・リサイタル
- #124 2023年 9月 6日（水）坂本彩ピアノ・リサイタル
- #125 2023年 9月25日（月）戸原直ヴァイオリン・リサイタル
- #126 2023年10月11日（水）野上真梨子ピアノ・リサイタル
- #127 2023年10月18日（水）大森健一チェロ・リサイタル
- #128 2023年11月27日（月）阿見真依子ピアノ・リサイタル
- #129 2023年12月26日（火）村山舞ソプラノ・リサイタル
- #130 2024年 1月25日（木）橋本恵美ヴィオラ・リサイタル

・「リサイタル・シリーズOSAKA」住友生命いづみホール 協賛：住友生命いづみホール

- #48 2023年 7月14日（金）藤田碧ピアノ・リサイタル
- #49 2023年 9月 1日（金）北垣彩チェロ・リサイタル
- #50 2023年 9月 8日（金）阪本彩楓ピアノ・リサイタル
- #51 2023年11月10日（金）宮原雄大ピアノ・リサイタル

・「リサイタル・シリーズSAPPORO」札幌コンサートホールKitara 小ホール

- #26 2023年12月 8日（金）野平枝里ピアノ・リサイタル
- #27 2024年 1月19日（金）金子愛英フルート・リサイタル

- ・「リサイタル・シリーズNAGOYA」ザ・コンサートホール(電気文化会館)
 - ＃25 2023年12月1日(金) 世古藍ピアノ・リサイタル
 - ＃26 2024年1月12日(金) 幸村和奏ヴァイオリン・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズKYOTO」京都コンサートホール・アンサンブルホールムラタ
 - ＃14 2024年1月26日(金) 大上穂花オーボエ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズOITA」J:COM ホルトホール大分大ホール
 - ＃10 2024年1月16日(火) 樽谷公平ピアノ・リサイタル

② オーケストラ・シリーズ (6回)

全国6都市のプロ・オーケストラとの共催事業として、地域の音楽大学、音楽団体、教育関係者等から推薦を受けた応募者をそれぞれの地域で実技オーディションにより選考し、合格者にオーケストラとの協演の機会を提供した。現在、若手演奏家がプロのオーケストラと協演できるチャンスはコンクールの本選などの機会を除いてほとんどなく、まさに国の支援を得ることによってのみ実現可能な事業である。

- ・第73回 福岡 2024年1月31日(水) 福岡サンパレスホテル&ホール コンサートホール
 - 協演：九州交響楽団 指揮：飯森範親
 - 出演：松本溪祐 (Cb)、加地佑唯 (Fg)、尾下香織 (Mrb)、森園あや (Msop)、田中友貴 (Fl)
 - 共催：(公財)九州交響楽団
- ・第74回 名古屋 2024年1月31日(水) 三井住友海上しらかわホール
 - 協演：名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮：大井剛史
 - 出演：北島明翔 (Cb)、天野世理 (Harp)、野々笑莉 (Sax)、伊藤怜子 (Vn)
 - 共催：(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団
- ・第75回 仙台 2024年2月3日(土) 日立システムズホール仙台・コンサートホール
 - 協演：仙台フィルハーモニー管弦楽団 指揮：鈴木織衛
 - 出演：吉江賢太郎 (Trb)、亀山泰地 (Br)、大塩麻乃 (Sop)、中村このみ (Pf)、富田悠介 (Vn)
 - 共催：(公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団
 - 後援：宮城県／仙台市／宮城県教育委員会／仙台市教育委員会
- ・第76回 広島 2024年2月7日(水) JMS アステールプラザ大ホール
 - 協演：広島交響楽団 指揮：末廣誠
 - 出演：惣福将之 (Sax)、梅枝理恵 (Ob)、渡邊美穂 (Sop)、谷口里菜 (Cl)、笹尾雅鷹 (Sax)
 - 共催：(公社)広島交響楽協会
 - 後援：中国新聞社
- ・第77回 札幌 2024年2月12日(月・休) 札幌コンサートホールKitara 大ホール
 - 協演：札幌交響楽団 指揮：現田茂夫
 - 出演：太田妃佳里 (Ob)、河田まりか (Sop)、岩本七音 (Pf)、山本蒼太 (Tuba)、高倉圭吾 (Pf)
 - 共催：(公財)札幌交響楽団／北海道新聞社
 - 協賛：(公財)道銀文化財団
 - 後援：北海道／札幌市／札幌市教育委員会
- ・第78回 大阪 2024年2月26日(月) ザ・シンフォニーホール
 - 協演：日本センチュリー交響楽団 指揮：角田鋼亮
 - 出演：神田千寿花 (Cl)、森本桜 (Msop)、細川萌絵 (Pf)、比戸杏李 (Hr)、谷村香衣 (Vn)
 - 共催：(公財)日本センチュリー交響楽団

③ クラリネット奏者のための公開マスタークラス 講師：山本正治

当連盟では、公開マスタークラスとしてこれまで国内外で活躍する第一線の演奏家を講師に招き、我が国の音楽芸術の未来の担い手に直接、指導、助言を与えてもらう公開マスタークラスを開催してきた。ジャンルも多彩で、ピアノ、声楽、ヴァイオリン、チェロ、ホルン、フルート、歌曲伴奏法、トランペット、日本歌曲、ヴィオラ、ギターなど多岐にわたっている。

令和5年度は、初の試みとなるクラリネット奏者のための公開マスタークラスを開催した。

講師には、クラリネットの第一人者で長年、オーケストラの舞台上で活動され、数々の音楽祭にも参加、室内楽やソロの分野でも活躍し、また後進の指導にもあたり、多くの若い優秀な演奏家を育成されている山本正治氏を迎えた。

今回は、2回ともオペラシティ・リサイタルホールにての開催。2回目のレッスンの後、山本氏を含めた5人でのアンサンブルも披露された。

・2023年10月5日(木) 東京オペラシティ・リサイタルホール

・2023年11月20日(月) 東京オペラシティ・リサイタルホール

受講生／荒木香奈、石川ひなの、橋本茉柚、山村園子

(2) 文化庁新進芸術家海外研修制度の協力

新進芸術家海外研修員制度について、文化庁の協力団体として、HPなどでの周知や広報活動に協力した。

2 音楽普及活動（自主公演）

(1) 「2024 都民芸術フェスティバル」の主催公演

＝助成：東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団＝

都民芸術フェスティバルは、東京都助成による新春を飾るフェスティバルで、毎年1月から3月にかけて実施しており、オーケストラ・シリーズは今回で55回目を数える歴史ある催事である。

令和5年度は広範な芸術ジャンルの中から11部門、77公演が実施された。当連盟はこのうちのクラシック音楽部門を開催した。例年通りオーケストラ・シリーズ8公演と室内楽シリーズ3公演合計11公演を実施した。チケット販売については、オーケストラ・シリーズ全8公演のセット券を11月に発売し、数日で用意した200組が完売した。

① オペラ（3団体 9公演）

・グノー作曲「ファウスト」共催：(公財) 日本オペラ振興会<直接事業>

藤原歌劇団公演 2024年1月27日(土)、28日(日) 2回公演／東京文化会館大ホール

・ワーグナー作曲「タンホイザー」共催：(公財) 東京二期会<直接事業>

東京二期会オペラ劇場 2024年2月28日(水)、29日(木)、3月2日(土)、3日(日)
4回公演／東京文化会館大ホール

・渡辺俊幸作曲「ニングル」共催：(公財) 日本オペラ振興会<直接事業>

日本オペラ協会公演 2024年2月10日(土)、11日(日・祝)、12日(月・休)
3回公演／めぐろパーシモン大ホール

② オーケストラ・シリーズ No. 55（8団体 8公演）

東京芸術劇場コンサートホール

・2024年1月24日(水) 19時 新日本フィルハーモニー交響楽団

指揮／澤村杏太朗 ピアノ／古海行子

ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11

メンデルスゾーン：交響曲第4番 イ長調 作品90「イタリア」

- 2024年2月6日(火) 19時 東京都交響楽団
指揮/大井駿 フルート/上野星矢
メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」作品26
モーツァルト：フルート協奏曲第1番 ト長調 K.313(285c)
チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 作品36
- 2024年2月9日(金) 14時 東京フィルハーモニー交響楽団
指揮/出口大地 ヴァイオリン/前田妃奈
チャイコフスキー：歌劇「エフゲニー・オネーギン」作品24より“ポロネーズ”
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35
チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 作品64
- 2024年2月21日(水) 19時 NHK交響楽団
指揮/沼尻竜典 チェロ/カミーユ・トマ
ドヴォルザーク：スラヴ舞曲第1番 ハ長調 作品46-1
ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 作品104
シューマン：交響曲第1番 変ロ長調 作品38「春」
- 2024年2月27日(火) 14時 日本フィルハーモニー交響楽団
指揮/石崎真弥奈 ピアノ/秋山紗穂
グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16
チャイコフスキー：交響曲第6番 ロ短調 作品74「悲愴」
- 2024年2月28日(水) 19時 東京交響楽団
指揮/松本宗利音 ヴァイオリン/成田達輝
ブラームス：悲劇的序曲 作品81
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
シューマン：交響曲第3番 変ホ長調 作品97「ライン」
- 2024年3月5日(火) 19時 読売日本交響楽団
指揮/森内剛 ピアノ/福間洸太郎(ピアノ/小井土文哉より変更)
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 作品37
ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 作品68
- 2024年3月14日(木) 19時 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
指揮/高関健 ピアノ/小山実稚恵
モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番 ニ短調 K.466
ベルリオーズ：幻想交響曲 作品14

③ 室内楽・シリーズ No.23 (3公演)

東京文化会館小ホール

室内楽の愉しみ — ベートーヴェンを基軸に —

- 2024年1月31日(水) 19時
デュオ《ヴァイオリン&ピアノ》
ヴァイオリン/戸澤哲夫 ピアノ/久末航
モーツァルト：ヴァイオリンソナタ第40番 変ロ長調 K.454
ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第8番 ト長調 作品30-3
シューマン：ヴァイオリンソナタ第2番 ニ短調 作品121
- 2024年2月8日(木) 19時
トリオ《ピアノ三重奏》
ヴァイオリン/MINAMI チェロ/横坂源 ピアノ/田村響
ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第3番 ハ短調 作品1-3
ブラームス：ピアノ三重奏曲第3番 ハ短調 作品101
ドヴォルザーク：ピアノ三重奏曲第4番 ホ短調 作品90「ドゥムキー」

・2024年3月7日(木) 19時

カルテット《弦楽四重奏》

ほのカルテット：1st ヴァイオリン／岸本萌乃加 2nd ヴァイオリン／林周雅

ヴィオラ／長田健志 チェロ／蟹江慶行

ハイドン：弦楽四重奏曲 へ長調 作品 50-5 Hob. III:48 「夢」

モーツァルト：弦楽四重奏曲第15番 ニ短調 K.421

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第7番 へ長調 作品 59-1

チケット料金

◎オーケストラ公演 8公演セット券A席限定 28,000円

一般：A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円

学生：A席3,000円 B席2,000円 C席1,000円

◎室内楽公演 一般3,000円 学生2,000円

(2) 「ピアノの日」200周年記念コンサートコンサート

～瀧廉太郎から一柳慧まで日本人作曲家の系譜をたどる～

＝助成：公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団＝

1823年7月6日は、シーボルトが日本にピアノを持ち込み、それにちなんで「ピアノの日」と定められた。それから200年の節目の年に、これまでの日本のピアノ史に加えて、我が国の音楽界を牽引してこられた邦人作曲家15名の作品を時代順に取り上げ、日本最古の洋式音楽ホールである旧東京音楽学校奏楽堂(1890年建築)にて、それぞれゆかりのあるピアニストに出演いただき、二晩に分けて「ピアノの日」200周年記念コンサートを行った。

企画協力／小林仁、植田克己

お話／青柳いづみこ

・2023年6月9日(金) 18時 第1夜 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

入川舜／瀧廉太郎：ピアノのための二つの小品(メヌエット、憾)

山田耕筰：主題と変奏(母に捧げる更衣曲)

島田彩乃／信時潔：木の葉集より

白石光隆／橋本國彦：日本狂想曲、三枚繪から「雨の道」、ラジオ体操第3

尾高遵子／尾高尚忠：ピアノのためのソナチネ 作品13

高田江里／高田三郎：ピアノのための前奏曲集

樋口紀美子／乾春男：ペルソナ

岡田博美／矢代秋雄：ピアノ・ソナタ

・2023年6月16日(金) 18時 第2夜 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

寺嶋陸也／間宮芳生：3つの前奏曲(1972)

秦はるひ／黛敏郎：12の前奏曲(1945～1946)より

天地創造(1965)より

飯野明日香／諸井誠：ピアノのための α と β 作品12

木村かをり／武満徹：リタニ - マイケル・ヴァイナーの追憶に -

雨の樹素描II - オリヴィエ・メシアンの追憶に -

志村泉／林光：徳利小(とうっくいぐわ)(1979)

ドゥオール(藤井隆史&白水芳枝)／三善晃：ピアノ連弾組曲「音の手帳」

高橋アキ／一柳慧：雲の表情I(1985)、限りなき湧水(1990)

チケット料金(全席自由) 一般4,000円 学生3,000円

3 調査研究及び権利擁護活動（調査、資料収集）

（1）演奏年鑑 2024 音楽資料（通巻第 50 号）」の刊行

＝助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（次代の文化を創造する新進芸術家育成事業））＝

B 5 判 600 頁 1,480 部 関係機関及び音楽系大学、資料提供団体等に配布。

様々な形態で開催されているクラシック音楽の演奏会を都道府県別にジャンル分けして数値化した統計表の他、楽界展望、各種音楽賞やコンクール入賞記録、音楽関連団体・音楽家人名録、ホール便覧に加えて新進演奏家の活動の指針となるテーマとして国際音楽コンクール、音楽セミナー・アカデミー、音楽部門の奨学金・研修制度など調査したものを約 600 頁にまとめ発行した。また当連盟のホームページでは演奏年鑑の特設サイトを設けており、発刊号ごとにページを作成し閲覧可能な情報についてはできるだけ公開するべく努めている。紙媒体での演奏年鑑は 2023 年 1 年間の情報を網羅しているが、暦年における演奏種類別公演回数一覧、邦人演奏家公演数・来日演奏家公演数・総計の推移はグラフで表し Web サイト上で情報を更新している。今号より演奏会記録ページの情報公開を開始した。

（2）機関紙「えんれん」の発行

B 5 判 8 頁 3,200 部 会員及び関係団体等に無料配布。

毎月 1 回発行により、タイムリーな情報を掲載するよう努めた。国の芸術文化予算始め文化行政に関する事項、各種助成案内、音楽系教員公募やオーケストラ楽員募集など、我が国の音楽界における様々な情報をまとめ毎月 1 回発行し、情報の周知に努めた。

また、機関紙とともに、音楽情報誌月刊「ぶらあぼ」（無料）を配布した。

（3）著作隣接権の権利擁護のための活動

一般社団法人 MPN（旧名称：一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN）を構成する団体の一員として、演奏家が有する著作隣接権の様々な諸権利に基づく報酬が適正に分配されるため、広報活動や委任契約促進活動などに協力した。また MPN に設置したクラシック委員会（日本音楽家ユニオン、日本オーケストラ連盟、日本演奏連盟）の中心団体としてクラシック部門の報酬分配のための作業を積極的に推し進め、2021 年度徴収分のクラシック部門の個人分配作業を行った。

2021 年度徴収分…724 件 65,194,419 円

（4）他の芸術文化団体との連携協力

【クラシック音楽公演運営推進協議会】

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会、公益社団法人日本オーケストラ連盟とともにクラシック音楽公演運営推進協議会（事務局：日本クラシック音楽事業協会）に参画し、情報の共有に努めた。

【芸術家会議】【文化芸術推進フォーラム】

日本演奏連盟が事務局を務めている芸術家会議は全国のオーケストラ、オペラ、合唱、バレエ、演劇、古典芸能など 43 の芸術創造団体で構成する組織で、昭和 47(1972)年の設立以来国の芸術文化予算の拡充、芸術団体に対する税制改正等を求める活動を展開してきた。

令和 5 年度においては、芸術家会議が加盟する文化芸術推進フォーラム（※）とともに文化庁補正予算の実行を求めて関係諸団体とともに活動した。

※文化芸術推進フォーラム／構成 24 団体

（公社）日本芸能実演家団体協議会、（一社）日本音楽著作権協会、（一社）日本レコード協会、（公社）日本オーケストラ連盟、（一社）日本クラシック音楽事業協会他、公立文化施設、映画、美術、写真の統括団体が加盟。

【東京都芸術文化団体協議会】

都民芸術フェスティバルに参加する団体を中心に他の芸術ジャンルの団体とともに東京都

芸術文化団体協議会を組織している。東京都教育庁に対し令和5年度実施「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の事業継続を要望し、令和6年度にも令和5年度とほぼ同額の「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」35億円の予算を確保した。

(5) 国際音楽コンクールの要項収集と情報提供

ホームページや演奏年鑑で、国際音楽コンクールに関する情報を発信した。

4 助成・奨学活動（応募型）

(1) 増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ

ソプラノ歌手の故増山美知子さんから提供された資金をもとに、35歳以下の若い演奏家の本格的自主公演に対して経済的援助（1公演10万円）を行った。

応募件数／7件 採択／4件

実施した公演

- ・2023年 8月 6日（日）河村絢音による現代ヴァイオリン作品研究シリーズ vol.1
～ヴァイオリンとピアノ～／紀尾井町サロンホール
- ・2023年 8月 11日（金・祝）、18日（金）、19日（土）、26日（土）
Duo Axia ベートーヴェン・ツィクルス vol.3（伏木 唯）
／ザ・ルーテルホール、ルーテル市ヶ谷ホール、スタジオピオティータ、コジマホールディングス西区民文化センタースタジオ
- ・2023年 10月 7日（土）栗原麻樹ピアノリサイタル～フランス音楽の宝箱～
／杉並公会堂小ホール
- ・2024年 2月 17日（土）音で遊ぶ 堀江牧生&乾将万デュオ・リサイタル
／兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール

(2) 宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度（給付型）

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル（愛知県名古屋市）の宗次徳二理事長から支援を得て、プロのクラシック音楽の演奏家を志す全国の優秀な学生、若手演奏家に対し、教育機関での学業費用または国内での研修費用等を支援する奨学金制度（返済不要の給付型で月額5万円）を実施した。令和5年度は、書類審査、録音審査、実技審査を経て次の16名を奨学生に決定した。当制度の支援期間は最長で2年間までとなっている。

応募総数 51名 奨学生 16名

新規：安野美咲（ピアノ）、五十嵐健太（サクソフォン）、岡田桃佳（ヴィオラ）、
梶原美依（ピアノ）、河向來実（ソプラノ）、谷口朱佳（ヴィオラ）、
谷村香衣（ヴァイオリン）、橋本峻平（ピアノ）、平野葉月（メゾソプラノ）、
藤平実来（ピアノ）

更新：小西健太郎（ヴァイオリン）、小林彩乃（ソプラノ）、鶴原壮一郎（ピアノ）、
平野友葵（ヴァイオリン）、守屋紗弥（トランペット）、依光ひなの（メゾソプラノ）

また、令和6年度の奨学生を選考する審査を実施した。

5 啓蒙・啓発活動

(1) 日本演奏連盟の後援名義使用許認可事業

会員が主催するリサイタル及び室内楽、または各種演奏団体が主催する催事について＜後援名義使用申請＞を受けて常任理事会で協議し、後援名義使用を承認した。

・年間申請件数 115件 うち承認件数 115件

(2) コンサート・アシスト事業

演奏家の自主リサイタルの開催を有料でサポートする事業をコンサート・アシストとして実施しているが、令和5年度は4公演を実施。

- ・2023年 8月23日(水) 小林仁の眼差し〜F. ショパン マズルカの場合〜
／東京文化会館小ホール
- ・2023年 8月28日(月) モーツァルト・ピアノソナタ全曲演奏会(田中あかね他)
／東京文化会館小ホール
- ・2023年11月 3日(金・祝) 田中あかね ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ全曲演奏会
／浜離宮朝日ホール
- ・2023年11月15日(水) 今野沙知恵ソプラノ・リサイタル／東京文化会館小ホール

6 体験活動等事業

東京都教育委員会「令和5年度笑顔と学びの体験活動プロジェクト」への連携協力

東京都教育委員会は令和4年度より都内の全公立・私立小中高等学校、特別支援学校を対象に、多様な体験機会を提供することで、学校における体験活動の充実を図り、児童・生徒の豊かな心の育成につなげることを目的とした事業を開始した。令和5年度も継続事業として実施され、当連盟は芸術・文化に対する理解を深める体験として、クラシック音楽鑑賞を含むレクチャーコンサート等の体験プログラムを提供し、連携協力を図った。

- ・2023年 9月22日(金) 歌とピアノによる歌唱レクチャーコンサート 東久留米市立南中学校
- ・2023年 9月26日(火) 歌とピアノによる歌唱レクチャーコンサート 中野区立緑野中学校
- ・2023年11月10日(金) ピアノデュオレクチャーコンサート 東京都立大崎高等学校
- ・2023年11月24日(金) ピアノデュオレクチャーコンサート 台東区立田原小学校
- ・2024年 1月16日(火) ピアノデュオレクチャーコンサート 中野区立塔山小学校

II その他の事業(相互扶助等事業)

1 会員向け事業

(1)「山田康子奨励・助成コンサート」(年間6公演以内)

ピアニストの故山田康子さんから提供を受けた資金をもとに、正会員が主催する意欲的かつ創造的な演奏会に対して経済的な援助を行う事業で、助成枠を年間6公演以内とし、常任理事会で厳正に審査し決定した。今年度は6公演を助成した。

(総申請件数 15件)

- ・2023年 4月19日(水) 上野優子ピアノリサイタル「プロコフィエフ・ソナタ全曲シリーズ
〜プロコフィエフにはどのピアノがお似合い?第4回カワイ〜」
／すみだトリフォニーホール小ホール
- ・2023年 9月12日(火) シューベルト・歌曲連続演奏会 vol.2 1823年のシューベルト
〜水の上で歌う〜／豊中市立文化芸術センター小ホール(松原友)
- ・2023年 9月16日(土)、18日(月・祝) 楠本未来&山本康寛&吉田昌樹ジョイントリサイタル
／東梅田教会、紀南文化会館小ホール
- ・2023年10月 6日(金) 第31回和波孝禧アフタヌーンコンサート
／東京オペラシティ・リサイタルホール
- ・2023年11月 1日(水) パーカッションメッセージ vol.13〜大地の響宴〜
Chieko Umezu Produce 自主企画30周年記念
／東京文化会館小ホール(梅津千恵子)
- ・2023年11月11日(土) 薦田義明リーダーアーベント〜ドイツ歌曲の夕べ〜／穴吹学園ホール

(2) 宗次エンジェル基金／日本演奏連盟正会員のための公演活動支援事業

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル宗次徳二理事長からの助成金を財源として、国内で企画・出演する創造的かつ意欲的な正会員の自主公演に対し、経済的な支援を行う事業。令和5年度は、令和4年度(2022年度募集分)に採択された正会員に支援するとともに、2023年度募集分(2023年11月1日～2024年10月31日の公演)の支援公演選出及び支援を行った。

【2022年度募集分】

- ・2023年 3月 1日(水) 佐伯周子ピアノリサイタル ベーレンライター新シューベルト全集に拠るピアノソナタ全曲演奏会 Vol.2/横浜みなとみらいホール小ホール
- ・2023年 4月 11日(火) シューベルト・歌曲連続演奏会 vol.1「美しき水車小屋の娘」
/豊中市立文化芸術センター小ホール(松原友)
- ・2023年 5月 7日(日) 大室晃子ピアノリサイタル/東京オペラシティ・リサイタルホール
- ・2023年 5月 13日(土) 平井千絵フォルテピアノリサイタル「あるサロンの昼下がり ウィーン編」
/自由学園明日館講堂
- ・2023年 5月 16日(火) 栗原麻樹ピアノリサイタル～ラフマニノフ生誕150年、プーランク没後60年に寄せて～/東京文化会館小ホール
- ・2023年 5月 19日(金) 田中あかね ピアノリサイタル “ボンの町から” Vol.15 ～
ベートーヴェンとドビュッシー 二人の改革者～
/カワイ表参道コンサートサロン “パウゼ”
- ・2023年 5月 27日(土) 金井康子フルートソロリサイタル「密槽の歌 vol.2」
/パウエル・フルート・ジャパン アーティストサロン “Dolce”
- ・2023年 6月 4日(日) 嶋田慶子ヴァイオリンリサイタル/静岡 札の辻 CROSS HALL
- ・2023年 6月 18日(日) 第45回雀部孝子 with 鳥井俊之サロンコンサート/音楽室「野ばら」
- ・2023年 6月 27日(火) 森口綾子ピアノリサイタル ひとつのピアノニズム vol.2
/豊中市立文化芸術センター小ホール
- ・2023年 7月 1日(土) 萩原千代ピアノリサイタル/自由学園明日館講堂
- ・2023年 7月 30日(日) 清水理恵フルート・リサイタル～バッハ無伴奏ヴァイオリン作品とともに vol.4～
/パウエル・フルート・ジャパン アーティストサロン “Dolce”
- ・2023年 8月 27日(日) SUMMER CONCERT in Karuizawa vol.2 情熱の異色トリオ
/軽井沢大賀ホール(伊藤万桜)

【2023年度募集分】

告知：機関紙「えんれん」8月号(チラシ封入)、9月号、メール配信、ホームページ他

申請締切：第1回/2023年 9月 8日(金) 必着

第2回/2024年 3月 1日(金) 必着

応募件数 38件 採択件数 37件

令和5年度支援件数 11件(残り26件は令和6年度に支援予定)

- ・2023年 11月 2日(木) ef+α～9年の時を経て CD 発売記念コンサート+α～
/豊中市立文化芸術センター小ホール(永ノ尾文江)
- ・2023年 11月 6日(月) 佐藤ひでこピアノリサイタル「CDリリース記念」
/東京文化会館小ホール
- ・2023年 11月 10日(金) 山元香那子と石川牧子のおしゃべりコンサート vol.3/ガルバホール
- ・2023年 11月 12日(日) 斎藤京子ピアノリサイタル/杉並公会堂小ホール
- ・2023年 12月 28日(木) 年末チェロとピアノのコンサート/スタジオフォーレ(佐藤桂菜)
- ・2024年 1月 19日(金) ドゥオールウィークエンド in ジュエ 2024「ドゥオールの新世界」
/カワイ梅田コンサートサロン「ジュエ」(藤井隆史)

- ・2024年 1月19日(金) 大塚玲子ピアノリサイタル「ロシアピアノイズムの源流を辿って～グリンカ・ショパンの記念年に寄せて～」
／ヤマハ銀座コンサートサロン
- ・2024年 2月 4日(日) 入川舜ピアノサロンコンサートVol.2～小野木遼(チェロ)氏を迎えて～
／サロン・ド・パッサージュ
- ・2024年 2月 5日(月) 富田祥(チェロ) & 浅井隆宏(ピアノ) デュオ・リサイタル
／東京文化会館小ホール
- ・2024年 2月 6日(火) 佐伯周子ピアノリサイタル ベーレンライター新シューベルト全集に
拠るピアノソナタ全曲演奏会 Vol. 3／東京文化会館小ホール
- ・2024年 2月 9日(金) 堀夏紀ピアノリサイタル Debussy to Copland ～近代フランス音楽の継承～
／電気文化会館ザ・コンサートホール

(3) 会員名簿の発行

B5判 108頁 3,000部 11月に全会員に配布。

(4) 会員の福祉厚生

① 互助給付事業

互助規程に則り、互助給付を行った。

互助給付の最近の実績

(単位：千円)

給付内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入院給付	1,490(17件)	1,070(12件)	1,365(17件)	810(12件)
死亡給付	1,180(14件)	840(10件)	480(5件)	1,070(12件)
健診補助給付	80(27件)	77(26件)	62(22件)	60(20件)
永年祝金給付	1,428(27件)	1,920(35件)	1,962(36件)	1,818(34件)
合計	4,178(85件)	3,907(83件)	3,869(80件)	3,758(78件)

② 保険等取次業務

公法人東京芸能人国民健康保険組合が管理する国民健康保険への加入の事務取り扱いを行った。
令和6年3月末現在の加入状況は、次のとおり。()内は前年実績

- ・ 芸能人国民健康保険加入者 37人(44人)

また、当連盟と提携している東京海上日動火災保険株式会社との所得補償保険、傷害保険・賠償保険の事務手続きを行った。

③ 税務相談

顧問税理士による会員のための税務相談を2024年2月22日(木)に実施し、申告書作成に協力した。

④ 法律相談

会員が演奏及び演奏業務に係ることについて、顧問弁護士による法律相談を受けられるようにした。

庶務の概要

1 会員に関する事項

(令和6年3月31日現在)

正会員	特別会員	賛助会員
2,577人	320人	法人41

2 賛助会員に関する事項

(令和6年3月31日現在 法人41)

法人＝秋篠音楽堂運営協議会

NPO法人イエロー・エンジェル

上野学園大学

公益財団法人NHK交響楽団

株式会社NHKビジネスクリエイト

エリザベト音楽大学

株式会社大塚商会

株式会社音楽之友社

株式会社河合楽器製作所

国立音楽大学

公益財団法人サントリー芸術財団

昭和音楽大学

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団

聖徳大学

洗足学園音楽大学

仙台国際音楽コンクール組織委員会

株式会社全音楽譜出版社

東京音楽大学

株式会社東京合唱協会

公益財団法人東京交響楽団

一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

公益財団法人東京都交響楽団

公益財団法人東京二期会

公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団

東邦音楽大学

桐朋学園大学

名古屋音楽大学

奈良県音楽芸術協会

公益財団法人日本オペラ振興会

公益財団法人日本室内楽振興財団

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

株式会社野毛印刷社

一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京

フェリス女学院大学音楽学部

株式会社ぶらあぼホールディングス

村松楽器販売株式会社

株式会社ヤマハミュージックジャパン

一般財団法人ヤマハ音楽振興会

ヨシコクリニック

公益財団法人読売日本交響楽団

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション (50音順)

3 通常総会に関する事項

開催年月日	通算回	議 事 事 項	結 果
2023年6月7日(水) 13:30~14:50 アルカディア市ヶ谷 私学会館4階 「鳳凰」 *出席者数 1,060名 (委任を含む) <定足数 868名>	第58回	1. 役員改選による新役員選任の件 2. 令和4年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件	可決 可決

4 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催 (3回開催)

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2023年5月9日(火) 15:05~16:15 新橋・田中田村町ビル 会議室 5B	1. 役員改選による新役員候補者選任の件 2. 令和4年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件 3. 公益法人変更認定申請(公益目的事業追加)について 4. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決 可決 可決
2023年6月7日(水) 15:05~15:35 アルカディア市ヶ谷 私学会館4階 「鳳凰」	1. 理事の互選による理事長選任の件 2. 理事の互選による専務理事選任の件 3. 理事の互選による常任理事選任の件 4. 各種委員会委員の承認の件	可決 可決 可決 可決
2024年3月5日(火) 14:00~16:00 新橋・田中田村町ビル 会議室 5C	1. 令和6年度第59回通常総会の招集の決定の件 2. 令和6年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 3. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決 可決

(2) 常任理事会の開催 (10回開催)

開催年月日	主な議事事項
2023年5月9日(火)	第1回理事会議題について、一般管理費率の算出と設定について、宗次エンジェル奨学金制度令和5年度実施・2024年度募集内容について、他
2023年6月27日(火)	山田康子奨励・助成コンサート令和5年度後期の選出について、宗次エンジェル基金／正会員のための公演活動支援事業について、他
2023年7月19日(水)	増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ令和5年度後期の選出、東京都教育委員会「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」提供プログラムについて、他
2023年9月21日(木)	令和6年度公開マスタークラス講師について、宗次エンジェル基金／日本演奏連盟正会員のための公演活動支援事業、他
2023年10月26日(木)	一般管理費率の算出と設定について、令和6年度公開マスタークラス講師について、相談役について、他
2023年11月28日(火)	令和6年度総会時の懇親会開催について、大阪府憲法記念日知事表彰候補者推薦について、他
2023年12月21日(木)	山田康子奨励・助成コンサート令和6年度前期の選出について、2025年日本演奏連盟60周年演奏会の開催について、他
2024年1月23日(火)	増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ令和6年度前期の選出、令和6年能登半島地震による災害について、他
2024年2月28日(水)	第3回理事会議案について、謝金及びアルバイト(パート)の時間給規程の改定、他
2024年3月28日(木)	宗次エンジェル基金／日本演奏連盟正会員のための公演活動支援事業2024年度募集要項の内容検討について、会長の人選について、他

(3) 事業委員会の開催 (4回開催)

- 2023年5月9日(火) 2024都民芸術フェスティバル企画会議
- 2023年6月6日(火) 2024都民芸術フェスティバル企画会議
- 2023年12月4日(月) 2025都民芸術フェスティバル企画会議
- 2024年3月26日(火) 2025都民芸術フェスティバル企画会議

(4) 関西委員会の開催 (2回開催)

- 2023年7月18日(火) 令和4年度決算報告、令和5年度関西地域の事業計画他
- 2024年2月25日(日) 創立60周年記念事業 大阪公演について

(5) 演奏年鑑編集委員会 (2回開催)

- 2023年5月10日(水) 調査項目についての検討他
- 2023年7月13日(木) 演奏年鑑2024編集委員会

(6) 財務委員会の開催 (2回開催)

- 2023年5月1日(月) 令和4年度決算作業の点検と決算書作成等
- 2024年2月21日(水) 令和6年度予算案の検討

(7) 創立60周年記念事業 準備委員会 (2回開催)

- 2024年1月18日(木) 60周年記念演奏会 企画検討
- 2024年2月15日(木) 60周年記念演奏会 企画検討

(8) 広報委員会 (1回開催)

- 2023年7月19日(水) 機関紙えんれんの発行、会員募集方法についての検討

5 役員に関する事項

役員

理事長 (代表理事)	堤	剛
専務理事 (業務執行理事)	杉 木 峯 夫	
常任理事 (業務執行理事)	伊 原 直 子	
全	植 田 克 己	
全	金 山 茂 人	
全	岸 田 生 郎	
全	栗 林 義 信	
全	小 林 仁	
全	澤 恵 理 子	
全	篠 崎 史 子	
全	下八川 共 祐	
全	吉 井 實 行	
理 事	青 柳 づ づ み こ (本名 戸井田 づ づ み)	
全	秋 山 和 慶	
全	海 野 義 雄	
全	大 島 幾 雄	
全	大 谷 康 子 (本名 田中 康 子)	
全	大 友 直 人	
全	小 栗 ま ち 絵 (本名 工藤 ま ち 絵)	
全	尾 高 忠 明	
全	菊 地 知 也	
全	木 村 俊 光	
全	郡 愛 子	
全	澤 和 樹	
全	下 野 竜 也	
全	徳 永 二 男	
全	永 井 和 子	
全	野 平 一 郎	
監 事	大 森 瑞 恵	
全	佐々木 眞	
全	牧 山 嘉 道	

※令和6年3月31日現在

※役員任期は令和5年度～令和6年度

令和5年度事業報告書の附属明細書

令和5年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。